

協賛でつくる輝きと風格のあるまち

広報 11月1日発行

ながいはま

<http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

2014

11

平成26年

No.106

- 2 特集 平成25年度決算
- 10 表彰に輝く人たち～市政功績者表彰～
- 16 ながはま見聞録
- 17 出食いの扉 音訳グループ「かなで」
- 29 情報ひろば
- 32 ときめ輝ひと 谷田由紀子 さん

幻想的な秋のひととき ～意富夫良神社の紅葉～

木之本町木之本の意富夫良（おおふうら）神社では、11月中旬頃から紅葉が見ごろになります。境内にあるたくさんの王ミヅの紅色とイチョウの黄色のコントラストが見る人を感嘆させます。

また、神社の総代さんが自治会の協力のもと、ライトアップを行い、来られる人をもてなします。ぜひ幻想的な雰囲気包まれる夜の紅葉をお楽しみください。

意富夫良神社 木之本町木之本488 電話 82-3990

※写真は、昨年（11月19日）のライトアップの様子

決算報告

平成25年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまりましたのでお知らせします。

一般会計の決算規模は「歳入607億円」、「歳出585億円」となり、差引22億円の内、繰越財源の18億円を除いた実質収支額は5億円(四捨五入)の黒字となりました。

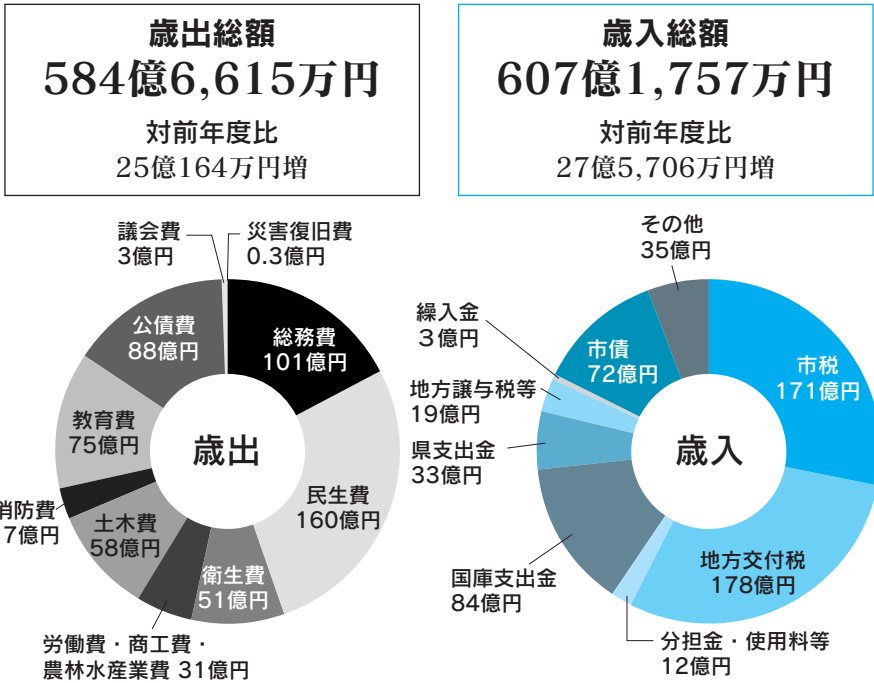
問 財政課 (☎ 65-6506)

※ () 内の金額は、前年度との比較

歳入内訳

歳出内訳

一般会計



市税 170億9,331万円(1億6,391万円減) 市民の皆さんからの市民税、固定資産税、軽自動車税等	地方交付税 178億1,019万円(1億3,287万円増) 人口や税収に応じて国から再配分されるお金	国庫支出金 84億4,276万円(24億3,934万円増) 国が特定の事務事業に対して交付するお金
県支出金 33億515万円(1,444万円減) 県が特定の事務事業に対して交付するお金	市債 71億9,540万円(4億1,050万円増) 市が行う事業等の借金	地方譲与税等 19億2,536万円(5,034万円増) 国や県が徴収した税のうち、市町村に配分されるお金
繰入金 3億2,405万円(3億732万円減) 各種基金から繰り入れるお金	分担金・使用料等 11億5,484万円(2,109万円減) 保育所や幼稚園の保育料、市営住宅家賃など	その他 34億6,651万円(2億3,077万円増) 諸収入、寄付金、財産収入、繰越金
総務費 101億2,643万円(27億5,188万円増) 人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など	民生費 160億73万円(1億6,527万円増) 児童、高齢者、しょうがい者の福祉推進など	衛生費 51億184万円(1億5,327万円増) 予防接種、母子保健、健康増進やごみ、し尿の処理など
土木費 57億8,133万円(21億2,382万円増) 道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など	消防費 17億1,705万円(3億6,423万円減) 消防・救急活動、水防や災害対策、原子力対策など	教育費 74億8,477万円(14億1,212万円増) 学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護等
労働費・商工費・農林水産業費 31億5,931万円(2億8,775万円増) 勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興など	公債費 87億8,601万円(12億2,216万円減) これまでの施設整備などのために借りたお金の返済	議会費 2億8,252万円(800万円減) 市議会の運営経費
	災害復旧費 2,616万円(皆増) 台風等の災害を受けた箇所の復旧経費	

特別会計

区 分	歳 入	歳 出	差 引	特 徴
国民健康保険	119億952万円	117億9,324万円	1億1,628万円	1人当たりの医療費は増えてきましたが、保険給付費の伸び率が見込みを下回ったことにより、黒字となりました。
診療所	4億7,526万円	4億7,526万円	0円	患者数の減少とともに、診療所の運営は年々厳しくなっています。繰越金、基金繰入金を除く単年度収支は赤字となっており、より一層効率的な運営に努めます。
後期高齢者医療保険	11億3,019万円	11億2,853万円	166万円	後期高齢者医療制度は、市と滋賀県後期高齢者医療広域連合が事務を分担して運営しており、市は保険料の徴収事務等の業務を担っています。
介護保険	98億6,664万円	97億5,899万円	1億765万円	保険給付金は前年度より増えました。差引額は、国県支出金等の確定に伴う返還金の財源とするため繰越しました。
休日急患診療所	3,189万円	3,189万円	0円	内科および小児科の初期救急医療を実施するとともに、市広報紙やチラシ等による啓発活動を行うことで受診者数の増加を図り、総合病院の負担を軽減しました。
公共下水道	51億4,751万円	51億4,061万円	690万円	使用料で汚水処理費の全額と資本費の一部を回収しました。
農業集落排水	13億7,312万円	13億7,292万円	20万円	修繕費や電気代の値上げなどによる管理経費の増高分を一般会計繰入金で補てん。使用料で維持管理費の全部が回収できず、依然として厳しい状況です。
簡易水道	5億4,545万円	5億1,178万円	3,367万円	黒字となったものの、水道料金で維持管理費の全額を回収することは困難でした。引き続き、施設の統廃合等によるコスト削減と適正料金での使用者負担統一により、経営状況の改善に取り組みます。

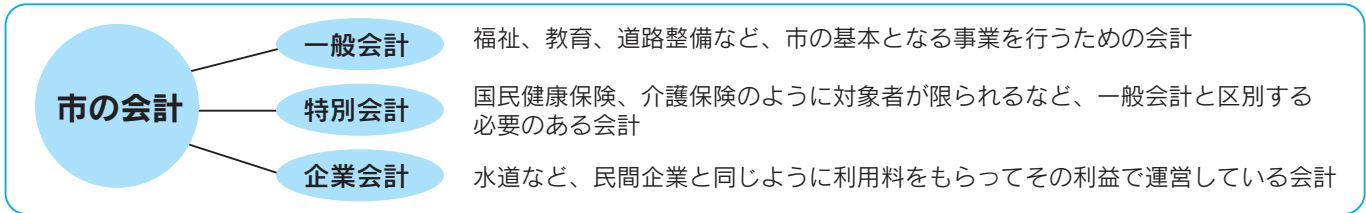
企業会計

病 院 事 業			
長浜病院		湖北病院	
歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
122億781万円	122億9,010万円	22億2,206万円	22億9,745万円
差引	△8,229万円	差引	△7,539万円
長浜病院は、入院収益が増収となりましたが、材料費が増加したことなどにより今年度も赤字で、湖北病院は、常勤の外科医師1人を確保しましたが、看護師不足に伴う療養病棟の入院受入制限などにより収益が減少したため、今年度も赤字となりました。 今後とも地域の基幹的な公立医療機関としての使命を踏まえ、それぞれの病院の強みを発揮し弱みを補完できる体制を整備するとともに、経営の安定化に向けて取り組んでいきます。			

木之本・高月水道事業	
歳 入	歳 出
2億6,133万円	2億8,561万円
差引	△2,428万円
給水人口の減少、水需要の低迷のなか、引き続き厳しい経営状況が続いています。 今後は、長浜水道企業団への事業統合(平成27年4月予定)のなかで、さらなる経営の合理化、効率化を図っていきます。	

老人保健施設事業	
歳 入	歳 出
4億3,135万円	4億2,897万円
差引	238万円
入所者・短期入所者・通所者延数が減少したものの、黒字となりました。 今後も、高齢化が進む湖北の介護ニーズに応えるべく、湖北病院、訪問看護ステーションと連携を図り、日常生活の介護サービスを一体的に提供していきます。	

●市の会計区分について



長浜市の元気づくり

神照運動公園整備事業 7億918万円

市民の健康と公共の福祉を図るスポーツ・レクリエーションの場となる市民プール(神照町)の建設を進めました。



音楽でつながる地域クレッシェンド事業 432万円

北部地域を中心に、市民との協働による地域活性化と定住化を促進するため、サマーミュージックスクールや木之本JAM BOXの開催、ご当地ユニット「Can'ce♡浜姫」による市の魅力のPRなど、音楽でつながる事業を展開しました。



「交響の郷・余呉」づくり 460万円



市民活動団体などと連携し、旧余呉小学校を芸術や創作活動の学舎として活用しながら、北部地域の活性化を図りました。

多文化共生事業 2,094万円



多文化共生のまちづくりを推進するため、その指針に基づいた行動計画を策定しました。また、外国人集住都市会議の座長都市を務め、関係府省庁との意見調整などを行いました。

環境にやさしい・住みよいまちづくり

長浜市再生可能エネルギー導入促進事業 4,204万円

市、家庭、企業、地域や市民団体等の取組みにより、年間527.8万kWhの再生可能エネルギーを導入し、年間目標(300万kWh)を達成しました。



市民参加の里山づくり事業 701万円

虎御前山に里山モデル林を設置し、里山での森づくり講座の開催や森づくり団体に貸し出し用の機械・器具等を整備し、市内全域の里山保全に取り組みしました。



簡易水道統合事業 3億179万円



地域水道ビジョンに基づき、安全な水質の確保と安定供給、老朽した施設を更新するための工事を進めました。

南田附神前線整備事業 1億1,847万円



市東部と、市西部に位置する中心市街地とを結ぶ重要な路線として整備しました。

すべての項目でクリア

自治体の財政が健全かどうかは下表①～⑤の指標で判断します。本市の平成25年度決算に基づく健全化判断比率は、すべての指標において基準をクリアしています。ただし、基準をクリアすれば問題がないわけではなく、他の財政指標も含めて総合的に財政状況を分析していく必要があります。また、市町合併による普通交付税の特例措置期間が終了する平成33年度以降は指標が悪化することも十分考えられるため、さらなる健全化を進めていきます。

指 標	解 説	長浜市	県内平均	早期健全化基準*
①実質赤字比率	財政規模に対する一般会計を対象とした赤字の割合	赤字なし	赤字団体なし	11.56%
②連結実質赤字比率	財政規模に対する一般会計、特別会計、企業会計すべての会計の赤字の割合	赤字なし	赤字団体なし	16.56%
③実質公債費比率	財政規模に対する年間の借金返済額の割合。これが高いのは借金返済に縛られていることを意味します。	11.1%	9.5%	25.0%
④将来負担比率	財政規模に対する将来負担が見込まれる負債の割合。これが高いと、今後の財政運営に問題が出る可能性が高くなります。	なし	23.2%	350.0%
⑤資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	なし		

※ この基準をこえると、財政再建のための計画をつくり、立て直しに取り組む必要があります。

平成25年度はこんなことに取り組みました

観音文化振興事業 1,873万円

観音の里の魅力为全国に発信する東京観音展や瀬戸内寂聴講演会を通じて、市民に観音文化の魅力を伝え、文化振興と都市ブランドの育成を図りました。



戦国の聖地・北近江創造事業(黒田官兵衛博覧会) 3,022万円

黒田官兵衛博覧会を開催して、黒田家発祥の地を全国にPRするとともに、史跡を案内するガイドや巡回バスを運行することで、滞在時間の延長や宿泊客を増やしました。



奥びわ湖桜並木保全事業 284万円



西浅井地域の桜並木約3,000本を「てんぐす病」から守り、自然環境の保全と地域ブランド化を図るため、奥琵琶湖パークウェイから湖岸にかけて約280本の病枝の切除などを行い、まん延防止を図りました。

スポーツイベント開催事業 959万円



生きがいづくりとスポーツへの関心を高め、市民スポーツの振興を図るため、各種大規模スポーツイベントを開催しました。

観光イベント開催事業 5,038万円

盆梅展、花火大会、あっぱれ祭り等の魅力あるイベントを開催し、観光客の誘客を図りました。



地域経済・雇用対策

長浜駅周辺整備事業 1億2,573万円

長浜駅周辺に必要な都市機能を強化し、市の玄関口にふさわしい魅力的な駅前空間を創出するため、駅南地区の再開発事業への補助や駅東地区の再整備に関する取り組みに着手しました。



地域経済活性化対策事業 6,521万円

地域経済活性化のため、市内中小企業が行う新事業創出や市場化の取り組みなどを支援しました。また、市内本店業者から住宅を新築（購入）した人や市外から転入した人の住宅改修に対し補助しました。



有害鳥獣対策事業 6,135万円



野生鳥獣による農林水産物被害を軽減するため、自治会等が行う防護柵やネット、捕獲用檻などの設置等に対し補助を行いました。

雇用対策事業 379万円



若者や子育て中の勤労者に対し、安定した雇用確保と就労環境の整備・支援を行いました。

災害に強いまちづくり

地域防災基盤整備事業・原子力防災事業 807万円

7つの連合自治会において災害図上訓練を実施し、各地域の避難計画を作成。また、原子力防災訓練の実施により、関係機関との連携体制と避難行動の確認を行い、防災体制の強化を図りました。



幼稚園施設耐震化事業 5億2,688万円

耐震性の確保、教育環境の改善、就学前教育の充実を図るため、湖北幼稚園の新築や(仮称)木之本認定こども園と(仮称)高月認定こども園の建築設計を行いました。



新庁舎整備事業 28億6,791万円



新庁舎東館新築工事が完了し、第1次移転を行いました。新庁舎には災害対策本部を設け、自家発電設備を備えるなど、防災拠点としての機能を強化し整備しました。

雨水渠整備事業 4億965万円



市街地を流れる河川について、雨水を効率的に排出し、浸水被害を防止・軽減するため、雨水渠整備工事を実施しました。

子ども・子育て

小中学校整備事業 19億8,012万円



児童・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう、各小・中学校にエアコンや防犯カメラを設置したほか、グラウンド・プール・体育館の改修などを行いました。

放課後児童クラブ運営事業 1億884万円

保護者が就労等により、昼間家庭にいない児童を対象に、放課後や小学校の長期休業中等に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。



長浜市子育て憲章推進事業 18万円



大人の子育てのよりどころとするとともに、子どもたちに生き方の指針を示す「長浜子どものちかい」「長浜子育て憲章」を策定しました。

高月支所大規模改修事業 9,876万円

高月支所の一部を子育て支援センター(あいあいらんど)およびこども療育センター(いちご園)として整備しました。



医療・健康づくり

保健福祉複合施設整備事業 7億2,265万円



保健センターと、しょうがい児(者)支援施設を一体化し、「ながはまウェルセンター」を新たに整備しました。

山間へき地医療体制推進事業 374万円



「長浜市の山間へき地医療を考える協議会」を設置し、市北部の地域医療の充実や西浅井国保直営診療所の指定管理者制度の導入など、持続可能な医療体制の確保について検討しました。

予防接種事業 2億5,513万円

感染症の発生およびまん延の予防に努め、公衆衛生の向上を図りました。



健康増進がん検診事業 4,989万円

がんの予防・早期発見をめざし、胃・大腸・子宮・乳房や肺のがん検診を実施しました。また、各種啓発活動に取り組み、市民の健康意識の高揚を図りました。



児童虐待の多くは、家庭という密室で行われるため、実態を把握しづらいのが現状です。また、子どもは、親から虐待を受けていても、親との関係を断ち切られるという不安から、自ら助けを求めることが困難な場合もあり、発見を難しくしています。

市では、より正確に危険度や緊急度を判断できるよう、地域の皆さんのご協力をいただきながら、子どもに関わる関係機関との連携強化を図っていきます。

虐待の早期発見には、地域のみなさんから情報をお寄せいただくことが何より重要です。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んでいるときは、児童相談所や市役所の窓口ご連絡してください。



児童虐待とは

児童虐待は家庭内でのしつけとは明らかに異なり、子どもの心身の健やかな成長に重大な影響を与える行為です。

●身体的虐待
殴る・蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど

●性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性的描写を売り物にしたものの被写体にするなど

●ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、学校へ登校させない、保護者以外の同居人による虐待を放置するなど

●心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティック・バイオレンス）など

乳幼児揺さぶられ症候群

赤ちゃんを激しく揺さぶらないで！

赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、頭（脳や網膜）に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。

どうしても泣き止まない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場から少しの間でも離れて深呼吸するなど、まずはリラクセスしてみましょう。

相談・通告件数の状況

市への相談件数等は年々増加しています（左グラフ参照）。県全体の件数も同様の傾向にあり、虐待に対して関係機関からの通告が増えたことや、社会の関心が高まってきたことが増加の要因と考えられます。



「しつけ」と「虐待」

しつけとは、基本的な生活習慣や社会のルール・マナーの習得、他人のことを思いやる行動などを身につけるために行う家庭内での教育のことです。

これは、子どもの発達や理解度に配慮しながら行っていくもので、大人の都合や期待を押しつけて、暴力や言葉で従わせて行うものではありません。保護者にとっては「しつけのつもり」でも、子どもにとって有害ならば「虐待」になります。

ひとりで抱え込まず、早めに相談してください

子育ては、子どもの成長とともに、親が親として成長していく過程でもあります。楽しいことや喜びも多いのと同時に、迷うこと、困ってしまうことも起ります。まわりの親はちゃんとできていると感じて、できていない自分を責めてしまうことはないでしょうか。

でも、悩んでいるのはあなただけではありません。誰かに話をすることで肩の荷が下りたり、安心することもあります。

ご自身が出産や子育てに悩んだときには、早めにご相談ください。

子育て中の親子に、皆さんの見守りや応援をお願いします

地域や近所で出会った子育て中の親子に、声掛けや優しいまなざしをお願いします。そんなあなたの行動が、子育て中の親子の心の支えになることもあります。

もし、虐待を受けていると思われる子どもがいたら、確信がなくても左記の機関に連絡ください。

※連絡は匿名でも結構です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

虐待通告・児童相談に関する連絡先	
長浜市役所 家庭児童相談室	☎65-6544 月～金 8時30分～17時15分 ※時間外・土・日・祝日は市役所 代表電話（☎62-4111）へ
彦根子ども家庭相談センター	☎0749-24-3741 24時間対応
虐待ホットライン (県内全域)	☎077-562-8996 24時間対応 F A X可
児童相談所 全国共通ダイヤル	☎0570-064-000 24時間対応 ※PHSや一部のIP電話からは つながりません。
こころんダイヤル 子育て・いじめ・不登校・ 非行など・・・ 子どもの悩みや家庭の悩みの 電話相談	☎077-524-2030 ☎0570-078-310 (全国共通ダイヤル) ☎077-528-4855 ※土・日・祝日を含む毎日（年末 年始を除く）9時～21時

上手な子どものしつけとは

何度言っても、子どもが同じことを繰り返してしまう、ついつい口調がきつくなり、子どもとの関係が悪くなるといったことはありませんか。

親が子どもとうまくコミュニケーションできる方法を身につけることで、子どもの問題行動を減少させ、親のいらだちが少なくなり、親子関係が改善されます。

ほめ上手・伝え上手になろう

子どもをほめるのは、なかなかできないものです。照れくさかったり、ほめることの効果を感じにくかったり、つい注意が先に出てしまうことがあります。

そんな時には、ほめる前に子どもがしている行動を認めてみましょう。当たり前に思えることでも、継続できている点を「〇〇してるね」と伝えてみましょう。子どもはほめられることで、個性を認めてもらえたと感じ、自分を好きになります。その喜びが自信につながり、新たな意欲が芽生えます。

結果的に子どもの良い面が伸び、悪い面が減っていきます。

“具体的に” “わかりやすく”

「ちゃんとできないの」といった「あいまいな表現」ではなく、「わかりやすい表現」を使うことで、メッセージが明確に伝わります。子どもと目線を合わせて、表情を見ながら伝える、テレビなどは消し、静かな環境にしてから話すなどの工夫も効果的です。

◇表現を変えてみましょう

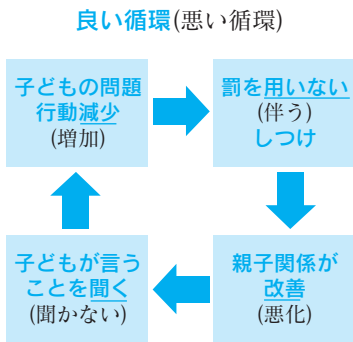
「行儀よく食べなさい」・・・×

「お茶わんを持って食べようね」・・・○

グッドサイクル ニコニコ家族

罰を伴うしつけは、子どもにとっては怖い思いが心に残ります。なぜ叱られたのか理解できず、同じことを繰り返すことにもなります。

できていることをほめる、認める、わかりやすく説明することで、良い親子関係が築けます。



表彰に輝く人たち

11月3日「文化の日」に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。（順不同・敬称略）

◆人権擁護委員として
市民の幸福増進に寄与

宮本香代子（三ツ矢町）

◆固定資産評価審査委員会委員
として税務行政の推進に寄与

浅井 浩二（地福寺町）

◆固定資産評価審査委員会委員・
公有財産審議会委員として

税務行政の推進と

市民生活の向上に寄与

藤 貴子（勝町）

◆民生委員・児童委員として

地域福祉の向上に寄与

竹本 義之（南小足町）

◆保護司として明るい

地域社会づくりに寄与

藤田由美子（朝日町）

中川 武司（今町）

◆農業委員として農業の発展と
農業者の地位向上に寄与

北村 又郎（高月町高月）

高木 幸一（木之本町川台）

◆市政事務嘱託員（自治会長）
として自治行政の推進に寄与

中川 義弘（神前町）

須戸 市朗（三ツ矢町）

井益 義行（三ツ矢元町）

西尾 修（千草町）

◆消防団員として

自治消防の責務に精励

三田村 宏（南田附町）

粕山 純一（八幡中山町）

中川 浩二（加田町）

西川 靖行（加田今町）

藤居 市雄（加田今町）

林 典生（湖北町留目）

北川 和宏（湖北町速水）

北川 一幸（湖北町速水）

竹本 拓也（湖北町山本）

柴原 和成（高月町持寺）

藤田 実（高月町森本）

前畑 良道（高月町高月）

弓削 亮（高月町東柳野）

弓削 浩之（高月町東柳野）

山内一登与（木之本町川台）

大音 孝次（木之本町古橋）

大谷 将史（木之本町石道）

斉藤 洋一（木之本町木之本）

橋本 英宗（木之本町木之本）

浅井 幸樹（木之本町廣瀬）

藤井 重雄（余呉町坂口）

布施 智（余呉町坂口）

前田 泰宏（余呉町八戸）

田中 勝之（余呉町上丹生）

前川 良幸（余呉町上丹生）

寛 勝（余呉町東野）

吉澤 栄史（西浅井町沓掛）

柳原 宏樹（西浅井町菅浦）

◆医師として

保健衛生の向上発展と

市民の健康増進に寄与

岩本 貴志（大茂亥町）

古川 光（寺田町）

松林 和重（寺田町）

小栗 章弘（山階町）

牛山 敏夫（宮部町）

前川 憲昭（木之本町木之本）

◆結婚相談員として活気ある

地域社会づくりに寄与

中川 長司（曾根町）

中川 政隆（南浜町）

水田 薫（下八木町）

富永政太郎（三川町）

高月 直子（高月町高月）

藤田 勲（高月町唐川）

◆農林水産物の製造・販売等
を通じて地域の振興および

PRに寄与

有限会社西浅井総合サービス
（西浅井町大浦）

◆先駆的な獣害対策の実施に
より周辺地域における獣害

対策の普及・啓発に寄与

鳥羽上北町自治会（鳥羽上町）

◆この道ひとすじ

宮田 重成（列見町）

◆観光ガイドとして

観光振興に寄与

富岡 秀雄（殿町）

井上 敦美（朝日町）

山田 哲（下山田）

伊吹 正彦（小谷丁野町）

◆市の発展のため

「ふるさと寄付金」として

多額の浄財を寄付

中川 友子（大辰巳町）

横畝喜美代（神照町）

澤村寿美子（新居町）

酒井 光子（益田町）

井下山 忍（湖北町速水）

野村 佳美（高月町井口）

中川美恵子（高月町落川）

◆観音文化の振興に寄与

NPO法人花と観音の里
（高月町渡岸寺）

菅浦自治会（西浅井町菅浦）

◆市の発展のため

「ふるさと寄付金」として

多額の浄財を寄付

下村 正三（大阪市）

佐々木輝雄（京都市）

佃 常観（南呉服町）

吉居 寛子（新栄町）

若柳 吟舞（高月町柏原）

横山 義淳（余呉町下余呉）

◆スポーツ活動を通じて

青少年の健康増進・

体力向上に寄与

那須 常雄（分木町）

廣瀬 八郎（加田町）

三島 初子（堺市）

宮田 重成さん（列見町）

永年、理容業界のリーダーとして活躍され、業界の発展や次世代経営者の育成に尽力。接客・おもてなしを重視し、サービス向上に業界一丸となつて取り組んでこられました。



同業者で手を取り合つて 理容業界を発展させたい

18歳から彦根の理容店で見習いとして働き始めました。早朝から始まる修行はとても厳しく、くじけそうなときは家族の励ましの言葉を思い出しながら乗り越えました。今思えばこの頃の苦労があったからこそ、絶対に成功しようと思えたし、自信が持てたのだと思います。

28歳で独立し、長浜で開業してからは妻と二人三脚、地域の人にも支えられながら今日までやっていくことができました。40代になってからは、滋賀県理容生活環境衛生同業組合

の理事や長浜支部でも様々な役を担い、地域で業界を発展させようと、カリスマ講師を招いた研修会を実施したり制度改革などに取り組んできました。

今は第一線を離れ、店は娘に任せていますが、お客さんの相手をするときは、「おもてなしの心で丁寧」をモットーにしています。

私は、同業者同士はライバルですが仲良くしなければならぬと思います。そうすることで業界全体が発展していくと思うので、次世代に期待しています。

行政相談委員 総務大臣表彰を受賞

問 総務課(☎65-6503)

長浜市区域の行政相談委員である中村嘉男さんが、長年にわたる活動と功績が認められ、総務大臣表彰を受賞されました。

中村さんは、平成9年に行政相談委員に委嘱されて以来、行政と市民とのパイプ役として、行政に対する苦情や要望などの相談を受け、その解決に努めてこられました。

【活動状況】毎月1回、主に第1火曜日に定例相談所を開設



▲中村 嘉男氏
(難波町)

「長浜ふるさとまつり市民の会」 募金のお礼と報告

問 長浜ふるさとまつり市民の会事務局〈観光振興課内〉(☎65-6521)

多くの市民の皆さんから、長浜ふるさとまつりへの募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

募金活動(6月1日～10月31日)の結果を報告します。

募金総額 3,839,084円

長浜ふるさとまつり市民の会がお預かりした募金は、各事業の実行委員会で活用していただきました。

【募金を活用した祭り・イベント】

- ・長浜ゆかたまつり
- ・夕涼み横丁
- ・水の駅夏まつり
- ・水とロマンの祭典
- ・かわそサマーフェスティバル
- ・観音の里たかつきふるさとまつり
- ・長浜・北びわ湖大花火大会
- ・ふるさと夏まつり
(木之本本地蔵大縁日・長浜市木之本大花火大会)
- ・長浜・あざいあつぱれ祭り2014
- ・長浜ロードトレイン祭 in BIWA
- ・小谷城ふるさと祭り
- ・大道芸フェスタ in 虎御前



行政 Information 国民年金保険料控除 証明書を発行します

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります(その年の1月1日～12月31日に納付した保険料)。

社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

今年1月から9月に国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構から11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告を行う人は大切に保管してください。

また、10月から12月に今年はじめで国民年金保険料を納付した人には、来年2月上旬に送付されます。

控除証明書が届かない場合または紛失した場合は、彦根年金事務所まで再発行の手続きをしてください。

問 彦根年金事務所国民年金課

(☎0749-231114)



行政 Information 年金受給者の皆さん 扶養親族等申告書は 期限までに提出を！

老齢や退職による年金は、所得税法上「雑所得」として所得税が課せられます(障害年金・遺族年金を除く)。

課税対象となる人には、11月上旬に日本年金機構から「扶養親族等申告書」が送付されます。

ので、必ず期限までに提出してください。

【提出期限】12月1日(月)

提出を忘れると、各種控除が受けられないまま所得税が課せられる場合がありますので、ご注意ください。なお、年金以外に収入がある人は確定申告が必要です。



※平成27年分「扶養親族等申告書」が送付される人

- ・65歳未満で年金額が108万円以上
- ・65歳以上で年金額が158万円以上

問 彦根年金事務所お客様相談室

(☎0749-231116)

行政 Information 平成26年分年末調整 説明会を開催します

〈長浜会場〉

【とき】

11月17日(月) 13時30分～15時30分

【ところ】

長浜文化芸術会館(大島町)

※豊公園駐車場もご利用ください。

〈木之本会場〉

【とき】

11月19日(水) 13時30分～15時30分

【ところ】

木之本ステイックホール
(木之本町木之本)

※説明会当日には、事前に送付した書類をお持ちください。

※来場はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

※車でお越しの場合、私有地・路上には絶対に駐車しないでください。

問 長浜税務署

法人課税第1部門(源泉担当)

(☎62-6144)



11月・12月は長浜市 青少年育成強調月間です

次代を担う青少年が夢や希望を豊かに育み、心身ともに健やかに成長することは社会全体の願いです。

期間中は「たくましく伸びよう 伸ばそう 長浜の子」をスローガンに、市民のつどい(11月22日開催)や市内の公民館や図書館などを巡回する絵画・ポスター・標語展などを行います。

この機会に「青少年は地域で育てる」という意識で子どもたちの見守りや声かけなど、皆さんのご協力をお願いします。

重点事項

- ①豊かな心をはぐくむ
家庭づくり運動の推進
- ②青少年を犯罪や非行等から
守るための取組みの推進
- ③児童虐待防止の総合的な支援



行政 Information

「ながはまグリーンカーテンコンテスト」
入賞者が決まりました

環境保全課（☎65—6513）

日の当たる窓をアサガオやゴーヤなどのつる性植物で覆う「グリーンカーテン」。家庭などでできる地球温暖化防止対策として「グリーンカーテン」づくりに取り組まれた家庭や事業所を募集したところ、家庭部門20点、事業所部門12点の応募がありました。

設置の効果・景観・規模・工夫などを審査し、家庭

部門・事業所部門のそれぞれで入賞者を決定しました。応募者の多くから、グリーンカーテンにより「エアコンの使用回数が減った」「涼しく夏を過ごせた」「あざやかな緑に心が和んだ」などの感想が寄せられました。

入賞された皆さんの作品は、市のホームページで紹介し

受賞者の皆さん

《家庭部門》

【最優秀賞】西邑 康治さん（錦織町）
 【優 秀 賞】森 俊昭さん（高月町柳野中）
 服部 二三男さん（湖北町馬渡）
 【佳 作】大村 治さん（中野町）
 田中 幸美さん（布勢町）
 林 美重子さん（八幡中山町）

《事業所部門》

【最優秀賞】己高庵（木之本町古橋）
 【優 秀 賞】とらひめ認定こども園（五村）
 羽淵商店（元浜町）
 【佳 作】長浜赤十字病院（宮前町）
 六荘地区地域づくり協議会（勝町）
 大谷保育園（元浜町）

【最優秀賞】西邑 康治さんの感想

毎年夏になると、西側の部屋は西日が当たり、暑くてエアコンを使用しないと居られないほど温度が上がっていました。そこで日よけのためと思いついたのが、ゴーヤのグリーンカーテンです。今はアサガオを混植しています。

当初は市販のプランターを使用していましたが、ゴーヤは水分をよく吸収し、水やりを怠ると夕方にはしおれてしまうことから、たくさん水をやるように、より大きな発泡スチロールの箱に植える工夫をしました。

今回の応募にあたり外気温を計った結果、グリーンカーテンの表と裏とでは8℃もの差があり、効果の高いことがわかりました。

今後も楽しみながら省エネに努めたいと思います。



【最優秀賞】己高庵の感想

当施設は旅館を営んでおり、お客様に少しでも涼しさを感じていただけるようにグリーンカーテンを制作しました。

昨年は、ゴーヤのみのグリーンカーテンでしたが、今年はゴーヤ・アサガオ・パッションフルーツの3種を混植し、花も楽しんでいただけました。また、収穫したゴーヤとパッションフルーツは食材としてお客様へ提供しましたが、こちら大変好評でした。

来年はさらに皆さんに楽しんでいただけるよう、より工夫を凝らしたグリーンカーテンを制作したいと思います。



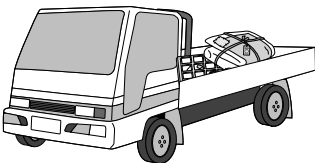
行政 Information

今月の日曜日の持込みは
11月23日です

環境保全課（☎65—6513）

湖北広域行政事務センターでは、毎月1回日曜日(原則第4日曜日)に、家庭から排出されるゴミの持込みをクリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザで受付けています。

◆受付時間(各施設とも) 8時30分～12時、13時～16時30分



行政 Information

「子育て応援のまち長浜」
ロゴマーク・キャッチコピー募集

子育て支援課（☎65-6514）

市では、子育て世代やこれから結婚し子育てをしようとする人たちから、「子育てするなら長浜」と、選ばれるまちづくりを推進しています。

子育て関係の情報誌や印刷物に使用できるロゴマーク・キャッチコピーを募集します。

どなたでも応募できます。詳しくは右記担当課または市ホームページまで。

【内容】

「子育てを応援するまち長浜」を全国に発信できるデザイン

①ロゴマーク

カラー（色数自由）のほか単一色とし、最小で名刺に掲載できる大きさでの使用が可能なもの

※最優秀賞1人 賞金2万円

②キャッチフレーズ（20字以内）

※最優秀賞1人 賞金1万円

【募集期間】

11月1日（土）～12月15日（月）消印有効

【応募方法】

所定の応募用紙に作品を添えて、郵送または直接左記まで。

※応募用紙は左記窓口にあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

※採用作品の著作権・使用权は、市に帰属します。

提出先

・子育て支援課
 〒526-0031 八幡東町632
 ・北部振興局福祉生活課、各支所

行政 Information

学生就職面接会
湖北就活ナビを開催

商工振興課（☎65-8766）

湖北地域（長浜・米原市内）の企業50社が一堂に会する就職面接会を、次のとおり開催します。

一度に複数の企業採用担当者と直接会って話ができるチャンスです。上手に活用して就職・内定につなげましょう。

当日は面接会以外にも就職活動に役立つセミナーもあります。

詳しくは、市ホームページまで。

【と き】11月7日（金）

【と こ ろ】長浜バイオ大学体育館（田村町）

【内 容】

●セミナー 12時30分～13時20分
 テーマ…「すぐ実行できる！」

就活レベルアップ講座」
 講師…長浜公共職業安定所

学卒ジョブサポーター
 山本久美子氏

●就職面接会 13時30分～16時30分

【対 象】

平成27年3月に大学（院）、短期大学、高等専門学校等を卒業予定の学生および卒業後3年以内の既卒者

※申込不要・履歴書不要・入退場自由



行政 Information

鉄道・バスのお得情報

都市計画課交通対策室（☎65—6562）

★鉄道お得情報 旅行などにご利用ください

下記①②を長浜駅、木ノ本駅で発売していますので地元駅で購入、利用をお願いします。

①「フルムーン夫婦グリーンバス」

夫婦2人合わせて88歳以上限定。JR線のグリーン車(一部新幹線を除く)が5日間乗り放題で82,800円(一般用)、77,800円(夫婦のうちどちらかが70歳以上の場合)とお得です。

※7日間、12日間用もあります。利用は平成27年6月30日(発売は5月31日)まで。

②秋の関西1デイバス

京阪神の普通、快速列車の普通自由席などが1日乗り放題で3,600円とお得です。

※発売・利用期間ともに12月14日まで。

※詳しくは、市ホームページまたはJRおでかけネット「とくとく切符コーナー」まで。

☆高校生のみなさん バスに乗りませんか

市では、バス会社と協働で利用者アンケートや停留所別乗降調査を行うなど、利用しやすいバスダイヤ設定に取り組んでいます。また、通学定期券のほかにも、中高校生のバス利用についての割引制度があります。天候や事情に応じてバスを利用してみませんか。

◆湖国バス路線

・学生証提示で、市内全路線で普通運賃が100円割引となります。

・1か月1万円で乗り放題、「高校生限定定期券」好評発売中です。

◆余呉バス路線

・学生証提示で木ノ本駅または余呉駅で乗降する場合に限り、普通運賃が200円となります。

※詳しくは、市または各バス会社のホームページまで。

団体名 音訳グループ かなで
 〈代表〉瀧澤 雅子さん(☎090-8656-8097)
活動場所・日時 湖北支所 月2回(平日・日中)



このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介しします。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報室まで(☎65-6504)。
 ※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

活動PR

『音訳グループかなで』は、視覚しょうがいのある方のために、広報ながはまや選挙公報などを録音しています。現在はテープへの録音ですが、今後DAISY(デージー)録音へ移行し、活動の幅を広げたいと考えています。

メンバーは9人。前身の『さゆらぎ』から継続している人や、音訳講座を修了して加わった人も。

聞く人にグラフや写真なども理解してもらえよう、言葉としての表現に、悪戦苦闘しています。

デージーはパソコン上で録音・校正を行いますので、操作が得意な人や音訳に興味・関心のある方は、ぜひ一度、ご参加ください。

10月7日(火)
田んぼに浮かんだ角大師

2色の苗で絵を描く「田んぼアート」の収穫祭が虎御前山のふもとで行われました。題材は虎姫に生まれ「おみくじ」の創始者として知られる「元三大師」で、2回目となる今回は展望所から見たときの遠近感の計算や、稲の長さを変えて立体感をだす工夫が加わりました。

この日収穫された米は、参加者に配られ、一部販売も行われたほか、東日本大震災の被災地へも届けられました。



10月8日(水)
安心して医療を受けられる礎に

「あざいりハビリテーションクリニック」から診療を継承した「浅井東診療所」の開所式が行われました。診療所を運営するのは、家庭医療を担う医療法人若草ファミリークリニックです。

松井善典院長は「診療所はインフラと同じで、医師がいなくなり医療を受けられなくなってはだめ。持続可能な運営をめざし、その礎を地域の方々やスタッフとともに築きたい」と抱負を語りました。

10月17日(金)
音楽で広がる友達の輪

市内中学校の全吹奏楽部が集まり、「第1回長浜市中学校吹奏楽祭」が長浜文化芸術会館で開かれました。

この大会は、吹奏学部の発表の場をつくることで生徒同士の交流や演奏技術の向上を図ろうと初めて行われたもので、大編成と小編成の学校同士がペアを組み、練習の成果を生き生きと披露しました。この日は、関西フィルハーモニー管弦楽団による演奏もあり、生徒や来場者はプロの音色に聞き入りました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室(☎65-6504)までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」 検索

**10月4日(土)、5日(日)、
 12日(日)、18日(土)**
長浜城再興を記念して

秋の一大イベント「長浜出世まつり」が中心市街地一帯で行われました。

Touch&feel!をテーマに全国各地からアーティストが集まった「アートインナガハマ」では、展示や販売、実演、ワークショップなどが用意され、訪れた人たちはさまざまなアートに触れ合いました。

豊公祭りでは、秀吉公や賤ヶ岳七本槍に扮した武者行列・稚児行列がまちなかを練り歩き、刀や槍を上げてポーズをとると、観光客から大きな歓声が起こりました。

恒例の「きもの大園遊会」には、およそ700人が参加し、色とりどりの着物がまちなかを華やかに彩りました。



▲アートインナガハマ



▲豊公まつり



▲大園遊会

10月5日(日)
小谷城と城下町に思いを馳せる伝統あるまつり

浅井家が三代にわたり活躍した歴史ある文化遺産を活かした「小谷城ふるさと祭り」が、小谷城戦国歴史資料館前広場で開催されました。

29回目を迎えた今回も、地元自治会やまちづくり団体による地元特産品が出店された他、和太鼓やダンスなどさまざまなステージイベントが行われました。メインイベントの武者行列では、甲冑を身に纏った大勢の武者が会場内を練り歩き、辺りはさながら戦国時代のような、寸劇の上演や恒例の「もちまき」も行われ、大いに盛り上がりました。



広報ながはま 2014年11月 18

普段はかかりつけ医、
 必要がある時のみ病院へ、
 再びかかりつけ医へ

日ごろから家族ぐるみで健康や病
 気のことを相談できる身近な「かか
 りつけ医（歯科医）」や、薬歴を管理
 し薬全般を相談できる「かかりつけ
 薬局」を持ち、必要なときのみ病院
 で診察を受けるようにしましょう。
 入院や精密検査、高度な治療が必
 要な場合には、かかりつけ医から適
 切な医療機関や専門医を紹介します。
 病院での検査や治療の後は医療情報
 連携ネットワーク等により、再びか
 かりつけ医で安心して治療が継続で
 きます。

ITがつなぐ、あなたの医療

診療情報の電子化により、かかり
 つけの診療所で病院のカルテが見ら
 れる時代となりました。
 県は、IT技術を用いて、病院や
 診療所が変わっても、患者さんの診
 療情報が共有でき、切れ目のない医
 療が行えるよう、医療情報連携ネッ
 トワークシステム「びわ湖メデイカ
 ルネット」を整備しました。

**医療ネットワークの利用による
 効果**

①検査目的でかかりつけ医・歯科医
 から病院を紹介された場合
 かかりつけ医・歯科医は、検査
 結果が閲覧でき、すばやく治療に
 反映できます。
 かかりつけ医・歯科医は、入院
 中の経過が詳しくわかり、退院後
 の在宅療養が安心してスタートで
 きます。

**②複数の医療機関や
 診療科を受診して
 いる場合**

かかりつけ薬局
 を持つことで重複
 する薬の処方が発
 見しやすくなります。



なお、事前に同意した患者さんの
 医療情報のみ提供・閲覧します。
 ※詳しくは、次のホームページまた
 は、かかりつけ医、病院地域連携
 室、医師会、長浜米原地域医療支
 援センター「メデイサポ」（☎6
 5・2755）でお尋ねください。
 「びわ湖メデイカルネット」
<http://biwako-medical.net>

①アルコール相談（酒害相談）

保健師や専門の医師が相談に応じ
 ます。

【対 象】アルコール（酒害）につい
 て相談したい人および家族
 【と き】11月25日（火）、12月24日（水）
 （原則毎月第4火曜日）
 13時30分～15時30分

②ひきこもり相談

保健師による事前面接後、必要に
 応じて心理士が相談に応じます。

【対 象】概ね高校生以上で、対人関
 係や社会からひきこもりが
 ちな状態で悩んでいる人、
 家族および関係者
 【と き】11月14日、12月12日
 （毎月第2金曜日）
 10時～

③ひきこもり家族交流会

【対 象】概ね高校生以上のひきこも
 りの青年をかかえる家族
 【と き】12月12日（金）
 13時30分～15時30分

①②③共通
 【ところ】長浜保健所（平方町）
 【申込み】前日までに電話で左記まで
 （予約制）

問申 長浜保健所地域保健福祉担当
 ☎65-6610

毎月第2土曜日と第3木曜日は市
 内に献血バスが定期配車されますの
 で、献血への協力をお願いします。

①11月8日（土）
 西友長浜楽市駐車場
 ②11月20日（木）
 イオン長浜店駐車場

※①②とも受付時間は
 10時～12時、13時～15時30分
 400mL献血をお願いします
 ※献血には年齢・体重等基準があり
 ます。
 詳しくは、滋賀県赤十字血液セン
 ターホームページをご覧ください。
 (<http://shiga.bc.jrc.or.jp/>)

問 健康推進課 ☎65-7779



市立病院通信 ④
お元気ですか



市立長浜病院
 歯科・口腔外科
 責任部長 家森 正志

「よく噛める」は

**健康のもと！
 第一期O次健診の
 調査結果から**

長浜市では、平成19年度から
 京都大学と協力して「O次健診」
 を行っています。O次健診の調
 査から「よく噛める」として糖
 尿病の関係が明らかになってい
 ます。

40歳～74歳を対象として調査
 したところ、よく噛めない人は
 よく噛める人に比べて糖尿病に
 なるリスクが高いことがわかり
 ました。因果関係は明らかでは
 ありませんが、「よく噛める」
 ことと糖尿病が関連する理由の
 一つとして、厚生労働省「平成
 16年国民健康・栄養調査」の結
 果が参考になります。よく噛め
 ない人はミネラル・ビタミン・

食物繊維などの栄養素の摂取量
 が、よく噛める人より少ないこ
 とが報告されています。食事は
 毎日のことですので、それらの
 栄養素が足りない和不健康にな
 るというのは容易に想像できま
 す。食べ物を「よく噛めること」
 は、健康づくりにとって、とて
 も重要です。

「噛める」ことを専門用語に
 言い換えると「咀嚼（そしゃく）
 能力」と言います。咀嚼能力を
 低下させる原因として、虫歯や
 歯周病があります。入れ歯を使
 用しなかったり、古くて合わな
 くなった入れ歯を使い続けるこ
 とでも咀嚼能力は低下します。
 低下した咀嚼能力は、歯科医院
 で治療して回復することが可能
 です。また、虫歯や歯周病を予
 防することも咀嚼能力を維持す
 るためには大切です。虫歯や歯
 周病は痛みがない場合もあるの
 で、かかりつけの歯科医師にご
 相談ください。

よく噛めるお口で健康を維持
 しましょう！

問 市立長浜病院
 ☎68-2300（代表）

行政 Information
**健康ながはま21（第3期）
 節度ある適度な飲酒を心がけましょう**

問 健康推進課 ☎65-7779

**日ごろ、どれくらいの量の
 お酒を飲んでいますか**

今年も残り2か
 月となり、忘年会
 などお酒を飲む機
 会が増える季節と
 なりました。



あなたは、国が示す「節度ある適
 度な飲酒」の指標をご存知ですか。
 市が行ったアンケートでは、男性
 27%、女性17%の人が、それを「知
 っている」と答えています。

「節度ある適度な飲酒」とは、1
 日平均純アルコールで約20g程度で、
 60g以上の飲酒を多量飲酒といいま
 す。

適度な飲酒量を主なアルコール類
 で換算すると、ビールなら中ビン1
 本、日本酒は約1合、ウイスキーで
 はダブル1杯などに相当します。（飲
 酒習慣のない人に対してこの量の飲
 酒を推奨するものではありません）

お酒は、適量であればストレス解
 消や食欲増進につながりますが、飲
 み過ぎは高血圧や糖尿病などの生活
 習慣病の原因にもなります。

適量は、人によって異なるのはも
 しろのこと、同じ人でもその日の
 状態によって変わります。適量を意
 識し、

●食事しながら飲む

●できるだけ小さいコップで飲む
 など、お酒の量を増やさない工夫を
 しましょう。

そして、飲酒後の入浴・運動はし
 ない、週に2日は休肝日を設けるな
 ど、健康的な飲み方でお酒を飲む機
 会を楽しみましょう。

純アルコール約20gを
 酒類ごとに換算すると…



プラス +おやつ ルール



プラス +定期健診



おやつにもルールを！

- ・おやつは時間と量を決めます。食べる時間は20分以内を目安に食べ終わるか、片付けるようにします。
- ・季節の野菜や果物をとるようにします。
- ・ジュースやイオン飲料は、糖分を多く含むものがあるため、与え過ぎないようにします。

**家族みんなの
お口の健康づくりサポーター
かかりつけ歯科医！**

本人と家族の普段の健康管理をする身近な歯科医師を「かかりつけ歯科医」と言います。

日常的な診療の他にも健康相談や指導も含めて、いろいろな問題を気軽に相談できるのが「かかりつけ歯科医」です。

**むし歯は、歯みがきだけでは防げない！
「歯みがき+α」を心がけましょう！**

プラスアルファ

おやつの中でも、砂糖がたくさん入った甘い物はむし歯と関係が深く、むし歯を予防するためにも甘い物はなるべく控えるようにすることが大切です。

お子さんにとって、おやつは第4の食事です。「おやつ＝甘いお菓子・ジュース」とならないように気を付けましょう。

むし歯は人により、なりやすさが違います。かかりつけの歯科医院で定期的にチェックしてもらうことで、その人に合った予防法を教えてください。

また、むし歯の早期発見、早期治療につながることもあります。

伝統と実績を誇る「親と子の強い歯をつくろう運動」

この運動は、昭和42年に湖北医師会が始めたものです。今まで多くの人に参加し、むし歯予防に取り組んできました。妊婦さん、1歳～6歳のお子さんと付き添いの保護者を対象に、お口の衛生指導と健診が無料で受けられます。

全国でも画期的な運動

市民なら参加しなきゃもったいない！

お子さんの誕生月に歯科医院(湖北歯科医師会会員)まで直接予約し、受診してください。詳しくは次のホームページまで。

【湖北歯科医師会】

<http://www.biwa.ne.jp/~khk-dent/Kohoku.html>

【持ち物】

「親と子のお口の健康手帳」



「そだちっこ広場」会場：長浜市保健センター/高月分室

歯みがきの仕方やお口に関する相談など、歯科衛生士が個別にお伺いします。詳しくは15日号をご覧ください。

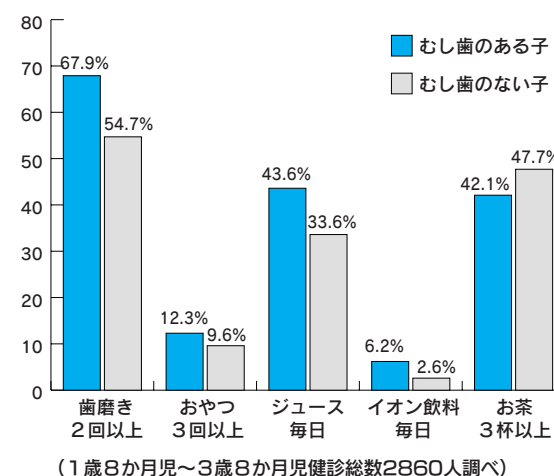


むし歯予防に使えるサービス（参加費無料）

親子で取り組もう！ 子どものむし歯予防

健康推進課(☎65-7751)

むし歯のある子とない子の比較



乳幼児期に最も多い口の病気は、むし歯です。

市が行った調査では、むし歯のある子の方が、ない子に比べて、歯みがきをしているけれど、ジュースやイオン飲料など糖分を含む飲み物を毎日飲んだり、1日3回以上おやつを食べる割合が高いことがわかりました。

お子さんが元気に成長していくためには、しっかりと噛める健康な歯は欠かせません。

そこで、改めてむし歯予防について確認しましょう。



むし歯のこと、 歯医者さんに 質問しました



湖北歯科医師会
笹口博彰先生

Q1 むし歯はどうしてできるのですか

歯の表面に付いている白っぽいネバネバとした汚れを歯垢と言います。その歯垢の中にいるむし歯菌が食べ物の中の糖分を栄養にして酸を作り、その酸によって歯が溶かされた状態がむし歯です。むし歯を予防するためには、お口の中の歯垢をきれいに取り除けるよう丁寧な歯みがきを心がけ、むし歯菌の栄養となる糖分(特に砂糖)に気を付け、フッ化物の応用によって歯の質を強化する必要があります。

フッ化物の応用には、健診で受けられる「フッ化物塗布」や家庭で使える「フッ化物入り歯磨き剤の使用」などがあるよ！



Q2 子どもの歯もむし歯になったら、 治さないといけないですか

乳歯(子どもの歯)には永久歯が生えてくる場所を確保し、正しい場所に導く大切な役割があります。乳歯がひどいむし歯になり、早い時期に失ってしまうと、歯並びが乱れ、永久歯が正しく生えないことがあります。また乳歯のむし歯が、その下で作られている永久歯の歯の質に影響を与えてしまう場合もあります。

Q3 仕上げみがきは、何歳くらいまで した方が良いですか

お子さんによっては仕上げみがきを嫌がる場合や、保護者も時間がないからという理由で、あまりできていないことがあるかもしれません。しかし、お子さんだけの歯みがきでは、とても十分ではありません。大人の仕上げみがきは、子どもの口の中を観察するためにも大変重要です。永久歯が生え揃う小学校高学年までは、毎日でもなくても良いので続けていただきたいと思っています。

Q4 むし歯は遺伝しますか

むし歯は遺伝すると思っている人が多いかもしれませんが、歯並びやあごの骨格は遺伝することとはあっても、むし歯そのものが遺伝することはありません。なぜなら、生まれたばかりの赤ちゃんの口の中にはむし歯の原因菌はいないからです。

では、そのむし歯菌はどこからやってくるのでしょうか。それは周りの大人の口から感染するということがわかってきました。したがって、お子さんのむし歯を予防するためにも、保護者の口の中をきれいにしておくことが、とても重要となります。

家族みんなで、むし歯予防を心がける事が大切だね。



高齢者虐待は、高齢者も家族も自覚していないことが多く、また自覚していても「家庭内のこと」「家の恥」と、人に話すことを拒んだり、高齢者が家族をかばったりすることがあります。

高齢者虐待とは

高齢者の養護者から心身に傷を受けることや、不当な扱いを受けている状態をいいます。具体的には次のものがあげられます。

身体的虐待…殴る・蹴る・ベッドに縛り付けるなど

心理的虐待…怒鳴る、ののしる、嘲笑する、故意に無視するなど

放棄放任…食事や入浴・排泄などの世話をしない、必要な介護や医療を制限するなど

性的虐待…オムツや下着を外したまま放置、同意のない性的接触など

経済的虐待…必要な金銭を渡さない・使わせない、本人の意思や利益に反して本人の預貯金をつかうなど

行政 Information
屋根の雪下ろしに関する情報をお寄せください
 問 高齢福祉介護課(☎65-7789)

今年も、雪のことを気にかける季節となりました。



屋根の雪下ろしは、大変な労力を要します。特にお年寄りやしよがいのある人は、自力で行うことが困難で、大きな不安ともなります。

そうした支援を必要とする人に、雪下ろし事業者や団体を紹介できるよう、市では次の情報を募集しています。対応できる事業者や団体、情報をお持ちの人は、お知らせください。

【提供いただきたい情報】

- 屋根の雪下ろしを請負う事業者、除雪グループ、個人、ボランティア団体の①事業者名(団体名)②代表者名③住所④電話番号⑤作業単価⑥作業の対象区域

※募集期間
 11月14日(金)まで
 (以降も、随時お知らせください)
 ※電話、FAX、メール等でご連絡ください。

連絡先
 高齢福祉介護課〈東別館1階〉
 ☎65-7789 ㉠64-1437
 ㉡ kourei-kaigo@city.nagahama.lg.jp

虐待をしてしまわないために

虐待がおこる原因の一つに、介護者の心身の疲労や病氣に対する理解不足があります。

◆頑張りすぎていませんか

「介護は家族がするもの」と抱え込む人がいます。介護と仕事や家事との両立は難しいものです。疲労やストレスで心身が悲鳴をあげていませんか。介護は、長期にわたることも多く、家族だけでなく、とても限界があります。無理をせず、いろいろな制度や介護サービスを上手に利用しましょう。

高齢者虐待は、身近な地域でも起こり得る問題です。

高齢者やその家族を「孤立させない」ことが、高齢者虐待防止につながります。隣近所の誰かとながっていることでSOSの発信ができ、命綱となります。

地域に暮らす一人ひとりが、高齢者やその家族のちょっとした変化に気づき、声をかけあうなどお互いに支え合いましょう。

高齢者虐待のサイン

- ① 身体にあざや傷が頻繁に見られる。
- ② 急におびえたり、怖がりたりする。
- ③ 投げやりな様子がみられるなど

虐待をおこさないための地域づくり

地域の見守り

日常生活での声かけ

「おはよう」「寒くなりましたね」など、挨拶を交わしましょう。

ねぎらい

介護をしている人の気持ちを理解し、ねぎらいましょう。

見守り

「新聞が何日もたまっている」「夜になっても明りがつかない」など、何か気がかりなことを感じたら、早めに左記まで連絡しましょう。

● 悩んだときや困ったときは、まず相談してください。

長浜地域包括支援センター(☎65-7841)
 北部地域包括支援センター(☎85-3115)



長浜ご当地ユニット 練習生募集！

「音楽の力で長浜市を元気に！」をキーワードに、現在Can'ce♡浜姫が長浜のPRに取り組んでいます。

そこで、長浜が好きで、ダンス・歌で自分の夢を叶えたい若者を募集します。

【条件】

- 「Can'ce♡浜姫」のように、ご当地ユニットとして活動してみたい人
- 10～20才(男女問わず)
- 木之本でのレッスン(ダンス、ボイストレーニング)に週2回参加できる人(水・金曜日の夜)
- ※土日のイベントも随行の可能性があります。
- ※レッスン費(月4,000円程度)、交通費の負担が必要。※随時募集しています(体験レッスン可)。
- 問・申 長浜ご当地ユニット実行委員会事務局 ☎82-5900 ㉡ hokubu-chiiki@city.nagahama.lg.jp



大河ドラマ館 紅葉キャンペーン

紅葉期に合わせてキャンペーンを開催します。

【とき】11月15日(土)～30日(日)

【ところ】大河ドラマ館前(木之本町木之本)

【内容】

- 抽選会：近江牛など総額30万円相当の商品が当たる大抽選会(期間中の土日祝日に大河ドラマ館で入館チケットを購入した人が対象)
- 茶 屋：抹茶(お菓子付)200円、焼いも200円
 11月15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)
- 割引：鶏足寺紅葉散策協力金チケットを提示すると入館料1割引

問 黒田官兵衛博覧会事務局(☎82-6311)

秋のきのもとS Lまつり

【とき】S L運行日の10時～15時

【ところ】J R木ノ本駅周辺

おかん市や模擬店、スタンプラリー、ゆるきやらの記念写真、ご当地ユニット「Can'ce♡浜姫」ステージなど盛りだくさん。

問 奥びわ湖観光協会(☎82-5909)



黒田官兵衛博覧会 閉幕迫る



全国から30万人のお客様をお迎えしている黒田官兵衛博覧会が、12月28日いよいよ閉幕です。見ごろを迎える紅葉とあわせて、お楽しみください。

- 大河ドラマ館(戦国大河きのもと館)
- 歴史館(長浜城歴史博物館)
- 城下まち館(曳山博物館特設会場)

S L北びわこ号運行

米原駅～木ノ本駅をS L北びわこ号が走ります。

【運行日】11月16日、23日、30日、12月7日、14日(日)

【ダイヤ】長浜駅以北の駅でも乗降可

○ 米原駅発10時9分 木ノ本駅着10時52分

○ 米原駅発13時16分 木ノ本駅着14時

【その他】全席指定。

乗車券のほかに指定席券520円(子ども260円)が必要。

申 J R西日本ごよやくサービス(☎0088-24-5489)



▲ハمامチと石垣

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、446件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成26年4月1日現在

国指定重要文化的景観 「菅浦の湖岸集落景観」 指定年月日 平成26年10月6日選定

奥琵琶湖、葛籠尾崎の西側に広がる西浅井町菅浦の湖岸集落景観が、10月6日に国の重要文化的景観に選定されました。

鎌倉時代から江戸時代に至る菅浦の動向を伝える『菅浦文書』によると、永仁3年（1295）、菅浦は集落北東に位置する日指・諸河の田畑を菅浦領と主張し、以降150年余りにわたり、同じく領有権を主張する大浦と争いました。菅浦において、すでにこの頃には共同体として中世の自治を象徴する「惣」の結合が作り上げられていたことは、貞和2年（1346）の『菅浦庄惣村置文』などから分かります。中世以来の自治意識やそれを支えた自治組織が、緩やかに変容しながら継承されています。また、菅浦領となった日指・諸河の棚田は、湖岸に耕作地を広げつつ、現在も耕作されています。菅浦では、台風などによる越波を防ぐため、近くで産出する砂岩またはチャート質の石材を用いて、湖岸および屋敷地前面に石垣を構築しています。湖岸の礫浜から屋敷地前面のハمامチに至る空間はハマと呼ばれ、生活・生業を営む上で多面的な機能を果たしました。菅浦は平地に乏しいため、集落背後の山林を積極的に活用し、近世にはアブラギリ



▲須賀の春祭り(毎年4月の第1土日に開催)

（油桐）を栽培。燈火用または油紙などの塗料用油の原料となる「油実」を産したほか、比較的温暖な気候を生かし、枇杷や柑橘類を栽培し、近代には桑・タバコの栽培が盛んに行われていました。また、菅浦地先の湖面には、琵琶湖の伝統的な定置網漁法である魴が設置され、特に放流用アユ種苗が高値で取引された昭和40年代から50年代に、湖底が深く沈降する菅浦においても漁業が盛んに行われました。

このように、菅浦の湖岸集落景観は、奥琵琶湖の急峻な地形における生活・生業によって形成された独特の集落構造を示す景観地で、中世の



問 文化財保護センター
(☎64-0395)



平成27年「新成人を祝うつどい」を開催します

問 生涯学習・文化スポーツ課(☎65-6552)

【とき】

平成27年1月11日(日)
13時～14時30分 受付12時30分～

【ところ】市内3会場で実施します。

- 長浜会場：長浜ロイヤルホテル(大島町)
長浜・浅井・びわ地域の人
- 東浅井会場：虎姫文化ホール(宮部町)
虎姫・湖北地域の人
- 伊香会場：木之本スティックホール(木之本町木之本)
木之本・高月・余呉・西浅井地域の人

【対象者】平成6年4月2日～平成7年4月1日に生まれた、市内在住もしくは長浜市出身の人
◇市内に住所のある人には、11月中旬に案内状を発送する予定です。進学や就職などで市外に住民票を異動している人も出席することができます。出席を希望する人は、右記まで電話でお知らせください。



問合せ・申込み先

- 長浜会場
生涯学習・文化スポーツ課(☎65-6552)
- 東浅井会場
虎姫支所(☎73-3001)
- 伊香会場
北部振興局地域振興課(☎82-5900)

『ブラジルのタピオカはクレープ?』



長浜市国際交流員
ソランジェ

皆さん、こんにちは！
今回はブラジルのタピオカ料理を紹介します。
「タピオカ」と聞くと、飲み物などに入っている丸い粒のような物を思い浮かべませんか。ブラジルではタピオカは全く違う形で食べられています。
ブラジルでいうタピオカは、キャッサバの根茎から採ったデンプン（タピオカ粉）で作った料理のことです。
タピオカはフライパンを使ってクレープのような生地をつくり、好みの甘い味(ココナッツと練乳、シナモンを振ったバナナ、苺にチョコレートなど)や塩味(干し牛肉のほぐし身とチーズの組み合わせ、クリームチーズ、えびソテーなど)の具をのせて挟みます。タピオカ料理はブラジルの北東地方で生まれ、先住

民が普段食べていた料理です。北東地方の街中や海岸通りでは、タピオカを販売している屋台やキオスクがたくさんあります。最初は家庭料理のようなものでしたが、最近ではブラジルの南東地方や南地方にも広がり、高級レストランでも提供し始めました。日本でもタピオカ粉が売られています。初めて作る人は、粉が生地になる様子に驚きます。皆さんも、もちもち・ぷにぷにした食感を一度お試しください。



◀ チョコレートとチーズの組み合わせ味

☆ワンポイントボルトガル語講座☆
Nordeste → 北東 「des」を強く発音

問 市民協働推進課 (☎65-8711)

相 談

◆福祉のお仕事探し出張相談

福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお立ち寄りください。

【と き】11月13日(木)

13時30分～16時

【ところ】公立木之本公民館
(木之本町木之本)

☎ 湖北介護・福祉人材センター
(☎64-5125)

◆視覚障害者相互支援ピアトーク

視覚にしょうがいのある人が集まって、悩みや不安を語り合い、相互にサポートしあうサロンです。

【と き】11月13日(木)

10時30分～14時45分

【ところ】県立視覚障害者センター
(彦根市松原1丁目)

【対 象】視覚に障害がある人

【スタッフ】田尻みどり氏ほか

【申込み】11月6日(木)までに電話で
下記まで

☎ 県立視覚障害者センター 丸本
(☎0749-22-7901)

◆滋賀県司法書士青年会 巡回無料法律相談会

【と き】11月16日(日)13時～16時

【ところ】余呉文化ホール
(余呉町中之郷)

※無料・予約不要

☎ 滋賀県司法書士青年会事務局 東出
(☎077-532-3877)

◆近畿税理士会長浜支部 税の無料相談

所得税・相続税などの税全般に関する相談を税理士が無料で受け付けます。(秘密厳守)

【と き】11月18日(火)、12月16日(火)
1月20日(火)、2月17日(火)

13時30分～16時30分

【ところ】市役所東別館(八幡東町)

【定 員】各日6人

(先着順・事前予約可)

☎ 税務課(☎65-6524)

◆成年後見人情報交換会

【と き】11月19日(水)10時～12時

【ところ】長浜市社会福祉協議会
長浜センター(高田町)

【定 員】20人程度(先着順)

【対 象】成年後見受任者(第三者後見人、親族後見人)

【内 容】司法書士から死後(終了)事務についての情報提供、意見交換会

【申込み】11月14日(金)までに電話
下記まで。

☎ 長浜市成年後見・権利擁護センター
(長浜市社会福祉協議会)
・長浜センター(☎62-1804)
・木之本センター(☎82-5419)

◆成年後見相談会

【と き】11月23日(日)9時～12時

【ところ】虎姫文化ホール(宮部町)

※無料・予約不要

☎ 長浜市成年後見・権利擁護センター
(長浜市社会福祉協議会)
・長浜センター(☎62-1804)
・木之本センター(☎82-5419)

結婚相談

【長浜地域】11月27日(木)18時～20時

市民交流センター(地福寺町)

【浅井地域】11月28日(金)17時～19時

七尾公民館(佐野町)

【びわ地域】11月28日(金)19時30分～21時

びわ公民館(難波町)

【虎姫地域】11月28日(金)18時～20時

虎姫時遊館(三川町)

【湖北地域】11月15日(土)18時～20時

湖北福祉ステーション・高齢者福祉センター(湖北町速水)

【高月地域】11月12日(水)13時～15時

高月支所(高月町渡岸寺)

【木之本地域】11月20日(木)15時～17時

公立木之本公民館(北部振興局内)

【余呉地域】11月22日(土)10時～12時

山村開発センター(余呉町中之郷)

【西浅井地域】11月19日(水)13時～15時

西浅井公民館(西浅井支所内)

☎ 社会福祉課(☎65-6536)

市ホームページ「結婚支援」で検索
またはQRコード

※いずれの会場も提供でき

る情報は同じです。



11月の税・料

市県民税	3期
国民健康保険料	6期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	5期

女性の悩み相談(要予約)

【と き】11月4日(火)10時～14時
11月15日(土)12時～16時
12月2日(火)10時～14時

【ところ】市民交流センター和室

【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)

【料 金】無料

※託児あり(要予約)、秘密厳守

☎ 平日：人権施策推進課
(☎65-6556 専用ダイヤル)
土日：市民交流センター
(☎65-3366)

長浜米原休日急患診療所 11・12月の診療日のお知らせ

【診療日】11月2日、3日、9日、
16日、23日、24日、30日
12月7日、14日、21日、
23日、28日、30日、31日

【診療時間】9時～18時

【受付時間】8時30分～11時30分

12時30分～17時30分

【場 所】湖北医療サポートセンター
「メディサポ」内(宮司町
1181-2)

【診療科】内科、小児科

【電話番号】65-1525

※受診時は保険証・お薬手帳をお忘れなく。
※電話番号はお間違えのないようご注意ください。

☎ 健康推進課(☎65-7779)

不用品交換情報 (10月9日現在)

ください(無料)

○自転車(大人用・婦人用)○掃除機○洗濯機(二槽式・全自動)○炊飯器(5合炊き限定)○室内用車椅子○ベータビデオのデッキ○レコードプレーヤー○電気こたつ○小型食器棚○フォークギター○電動リクライニングベッド○ワープロ○二口ガスコンロ

ゆずってください(有料)

○洗濯機(全自動)

あげます(無料)

○ベビーだんす○自転車(男子用)○下駄箱○学生服(北中女子、170A)○小型冷蔵庫○ベビーベッド○蒸し器○植木鉢○電気毛布○テレビデオ

ゆずります(有料)

○自転車(大人用・男子用)○スノータイヤ○プリンター

※現物は保管していません。

※市は取次ぎのみで、両者の話し合いで決定していただきます。

☎ 環境保全課(☎65-6513)



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、講座・教室・イベントの情報をお届けします!



【と き】11月22日～12月20日

毎週土曜日(全5回)10時～11時

【ところ】浅井B&G海洋センター体育館

【対 象】市内在住の5～6歳の未就学児

【内 容】音楽体操、リズムあそび、鉄棒、
跳び箱、マットなど

【定 員】20人(先着順)

【参加費】3,600円(全5回)



【申込み】11月4日(火)から受付開始。

受講料を添えて下記まで(電話予約可)。

☎ 浅井B&G海洋センター(☎74-3355)

※定員になり次第締め切ります。

■自己都合でキャンセルの場合、受講料は原則としてお返しできません。

■定員に満たない場合は、開催しないこともあります(この場合、受講料は返金します)。



	たんぼぼクリスマス会	あいあいクリスマス会	のびのびクリスマス会	わくわくクリスマス会
開 催 日	12月2日(火) 長浜南小、南郷里小、北郷里小、 浅井・湖北地域 12月4日(木) 神照小、長浜北小、びわ・虎姫地域 12月5日(金) 長浜小、高月・木之本・ 余呉・西浅井地域	12月2日(火)	12月3日(水) 1歳～2歳5か月	12月4日(木) 12月5日(金)
時 間	10時～11時30分(受付9時40分)			
場 所	市民交流センター (地福寺町)	あいあいランド (高月町渡岸寺)	のびのびランド (八木浜町)	こどもランド (佐野町)
定 員	240組(各80組)	120組(各40組)	60組(各30組)	60組(各30組)
対 象 者	市内在住、1歳以上(12月1日現在)の未就園のお子さんと家族			
参 加 費	子ども1人200円(当日払い)			
申込受付	11月14日(金)受付開始。定員になり次第締め切ります。			
申 込 先	サンサンランド(地福寺町) ☎62-3712	あいあいランド ☎85-5577	のびのびランド ☎72-8177	こどもランド ☎74-4567
直接または電話で、①参加親子の氏名②住所③お子さんの年齢④電話番号をお知らせください。 ※いずれか1か所に申込みください。				

お知らせ

◆労働保険に加入しましょう

11月は「労働保険適用促進強化月間」です。労働者(パート及びアルバイト含む)を1人でも雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっています(農林水産の一部の事業は除く)。労働保険加入の手続きがまだの事業主は、最寄りの労働基準監督署・ハローワーク(公共職業安定所)で手続きをしてください。

問 彦根労働基準監督署
(☎0749-22-0654)
ハローワーク長浜(☎62-2030)

催し

◆西浅井書遊クラブ作品展

【と き】11月6日(木)～30日(日)
9時～17時
※月曜日、第1・3日曜日、祝日は休館
【ところ】西浅井公民館 市民交流フロア「ぶらっと」(西浅井町大浦)
問 西浅井地区地域づくり協議会
(☎89-1125)

◆平和祈念式典

戦没者の慰霊と世界平和を祈念するため、平和祈念式典を開催します。
【と き】11月8日(土)9時30分～
【ところ】湖北文化ホール(湖北町速水)
【内 容】式典、戦跡訪問事業参加者感想文発表、合唱など
【定 員】250人※申込不要
問 長浜市平和祈念式典実行委員会事務局〈総務課内〉(☎65-6503)

◆余呉湖まつり

地元産の新米や採れたての野菜や山菜、特産品などを取りそろえた大テ

ント村や模擬店が立ち並びます。また鏡岡中学生が特産品販売などのイベント運営に協力していますので、ぜひお越しください。

【と き】11月8日(土)10時～15時
【ところ】余呉湖観光館前(余呉町下余呉)
【内 容】外来魚駆除釣り体験、ロードトレイン、ステージイベント、余呉湖ハイキング、豪華景品付もちまきなど
問 余呉湖まつり実行委員会
(☎86-3090)

◆きゃんせ土曜市

【と き】11月8日(土)11時～13時
【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)
【内 容】特売セール、福引抽選会、うどん・そば・おにぎり・いなり寿司、青果・鮮魚販売コーナー

問 長浜地方卸売市場(☎63-4000)

◆曳山博物館 特別展 「歌舞伎に登場する女性たち」

時代物、世話物のヒロインの姿を装束等多方面から追う。近世の風俗を描いた名品彦根図屏風を画材とした壺も登場。

【と き】11月10日(月)～12月14日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)※会期中無休

【ところ】曳山博物館(元浜町)
【入館料】大人600円・小中学生300円
※長浜・米原両市の小中学生は無料
問 曳山博物館(☎65-3300)

◆第23回料理展示会

「My faith～自分の信念～」をテーマに滋賀県調理短期大学の学生らの作品約50点を展示。特製カレー(500円)や調理デモンストレーションもあります。

【と き】11月12日(水)10時～16時

【ところ】滋賀県調理短期大学校(分木町)

問 滋賀県調理短期大学校
(☎62-0795)

◆第13回チャリティーバザー

【と き】11月13日(木)10時～15時
【ところ】長浜ロイヤルホテル(大島町)
【テーマ】女性と女兒に輝く未来を
【内 容】会員持ち寄り品バザー(雑貨・衣類・アクセサリー・バッグ・ネクタイ等)、協賛店販売(雑貨・衣類・食料品等)

【入場料】500円(飲み物券付)
※チケットは会員と下村印刷所で販売中。

問 国際ソロプチミスト長浜 下村
(☎090-1440-9579)

◆11月14日は「世界糖尿病デー」

糖尿病に関心のある人は、お気軽に相談にお越しください。

【と き】11月14日(金)
10時～13時30分
【ところ】市立長浜病院(大戌亥町)
【対 象】糖尿病に関心のある人(申込不要)

【内 容】血糖値、血圧、体重、体脂肪の測定。医師などによる糖尿病相談

【相談料】無料
問 市立長浜病院内科外来または6階東病棟(☎68-2300)

◆湖北田舎暮らしフェスタ2014

湖北への移住や田舎暮らしについての情報満載のイベントです。地元の魅力を伝える「木之本ゆっくりまち歩き」、伝統スイーツ「でっちゃん」づくりも行います。

【と き】11月16日(日)10時～16時
【ところ】J R木ノ本駅、北国街道木之本宿周辺

問・申 フェスタ事務局(☎50-1019)

◆山門水源の森 現地交流会 『人と自然が生み出す生物多様性の森』

山田健氏による基調講演のあと、山門水源の森を歩きながら観察ツアーを行います。

【と き】11月16日(日)
10時～16時30分
※小雨決行
【集合場所】西浅井公民館(西浅井町大浦)
【定 員】100人(先着順)
【申込み】11月7日(金)までに電話で下記まで。

※小学生以下は保護者同伴
※動きやすい服装、弁当・水筒持参
問・申 (有)西浅井総合サービス
(☎89-0281)

◆歌はともだちコンサート

歌のおねえさんたちによる、コンサートやミニミュージカル。

【と き】11月21日(金)10時～11時
【ところ】湖北文化ホール(湖北町速水)
【入場料】子ども(1～15才)200円
大人300円
※下記にてチケット発売中。
問 湖北公民館(湖北町速水)
※水・祝休館(☎78-1287)

◆秋の農産物販売会

【と き】11月22日(土)9時～12時
【ところ】長浜農業高等学校(名越町)
【販売内容】牛肉・堆肥・草花・米・野菜・カキ・肉加工品・おにぎり・パン・ジャム等加工品・ハボタン・花苗・木工作品・竹細工など
問 長浜農業高等学校(☎62-0876)

◆よばれやんせ湖北生産者・消費者交流会

【と き】11月23日(日)
10時30分～14時30分
【ところ】長浜バイオ大学(田村町)
【内 容】基調講演(京都華頂大学教授

堀越昌子氏)、パネルディスカッション、地産物試食会・交流会、直売

【定 員】70人(先着順)
【参加費】2,500円
【申込み】氏名・住所・電話番号を記入し、FAXまたはメールで下記まで。

問・申 よばれやんせ湖北実行委員会
☎090-4114-3239
☎86-3890
✉ oubo.event@gmail.com

◆一日回峰行

【と き】11月23日(日・祝)
8時45分から受付
【集合場所】五先賢の館(北野町)
【対 象】小学生以上(3年生以下は保護者同伴)
【定 員】70人(先着順)
【参加費】500円(小中学生無料)
【申込み】11月20日(木)までに①氏名②住所③電話番号を下記のいずれかで。

【持ち物】登山の服装、帽子、履き慣れた靴、水筒、弁当、雨具、タオル、杖、懐中電灯、救急薬
問・申 五先賢の館
(☎74-0560 ☎74-0910)
✉ gosenken@zd.ztv.ne.jp)

◆ジーバーぼこぼこ10周年お話し会

朗読発表や講演(京都橘大学教授 明定義人氏)、会場展示。富田人形の浄瑠璃披露もあります。
【と き】11月29日(土)13時～
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
問 健康推進課(☎65-7759)

講座・教室

◆きこえの福祉講座

聞こえについて悩みを持つ人やその

家族、高齢者介護の関係者など興味のある人はどなたでも参加できます。

【と き】11月15日(土)
13時30分～16時30分

【ところ】彦根市障害者福祉センター(平田町)
※要約筆記や電気誘導ループを用意しています。

問 滋賀県立聴覚障害者センター
(☎077-561-6111)

◆甲種防火管理(新規)講習会

【と き】11月20日(木)・21日(金)
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
【受講料】5,000円
【定 員】100人(先着順)
【申込み】受講料を添えて最寄りの消防署または分署まで直接。
※申込書は各受付場所にあります(湖北地域消防本部のホームページからもダウンロード可)
問・申 湖北地域消防本部予防課
(☎62-5194)

◆竹かご作り教室

果物入れを作ります。初心者向けです。
【と き】11月22日(土)13時30分～
【ところ】浅井歴史民俗資料館(大依町)
【講 師】あざい歴史の会 中川与一氏
【定 員】15人(先着順)
【参加費】1人500円
【申込み】電話で下記まで。
【持ち物】軍手
問・申 浅井歴史民俗資料館
(☎74-0101)

◆魚のさばき方教室

【と き】12月2日(火)14時～16時
【ところ】北郷里公民館(東上坂町)
【定 員】10人(定員を超えた場合抽選)※初めての人優先

【対 象】長浜または米原市在住の人
【負担金】1,000円(当日払い。材料費・保険料含む)

【持ち物】エプロン・三角巾・出刃包丁・刺身包丁・まな板・タッパ・ふきん(数枚)

【申込み】11月1日(土)～18日(火)16時までに電話またはメールで下記まで。

※水曜・祝日休み
問・申 長浜地方卸売市場
(☎63-4000)
✉ nagasijo@mx.bw.dream.jp)

有料広告欄

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外装 塗装 月々 **5,000** 円～ (ローン有)

㈱三共

☎ **0120-272-852**

【本社】彦根市和田町41-11
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

㈱三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

弁護士に気軽に相談できます

相談受付ダイヤル **0749-68-1530**

弁護士法人 **おうみ法律事務所**

〒526-0031 長浜市八幡東町225

相談料 1時間 **5,000円(税込)**
多重債務は無料

HP <http://www.ohmi.lawyers-office.jp>

弁護士 竹内 寛
弁護士 中村明宏
弁護士 小財達司
(滋賀弁護士会所属)

創業33年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

琵琶湖動物霊園 心塔 年中無休

お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド

0120-46-1200



純粹に絵が描きたいから描く・・・ それが一番の幸せ

谷田 由紀子さん（元浜町）
チョークアーティスト



「母親から広告チラシをもらい、裏面に夢中になって絵を描いていました。友達と遊ぶよりも絵を描くことの方がずっと好きでした」。物心ついたときから絵を描くことが大好きだったと話すのは、チョークアーティストの谷田由紀子さん。

チョークアートとは、特殊な黒板に「オイルパステル」という画材を使って指先で絵や文字を立体的に描く看板アートの手法です。料理や食材、動物などを色鮮やかに描き、カフェやレストランのメニューボード等に使われます。

谷田さんのチョークアートとの出会いは2004年。たまたま見ていたテレビで、吸い込まれるような衝撃を受けたのがチョークアートで、日本の第一人者「熊沢加奈子」さんの作品でした。「カラフルな色彩や動物

の絵など、幼少の頃から大好きで描きたかった絵のイメージが、熊沢さんの作品により湧き出てきた感じで、ひと目惚れでした」と当時を振り返りました。

以来、チョークアートを描き続け、時には没頭しすぎて指の皮がめくれたことも。「チョークアートの魅力は、例えば料理を描くとき、パスタソースの照りや湯気、チーズがとろける感じなどシズル感がリアルに出せること。また、ただ描くだけでなく、思い出や大切な瞬間を心を込めて描いてプレゼントできたり、看板やウェルカムボードとして実用性があり、描いて楽しい、貰って嬉しいことです。今後はパスタ屋さんやパン屋さんの看板も描いてみたいですね」と、魅力と抱負を話しました。

そして、チョークアートが縁で、幼少か

ら憧れていた「アート・イン・ナガハマ」に3年前から参加し、さらにスタッフとしてもイベント企画に携われるようになったそうです。今年は、作家とアート体験ができる目玉企画「アインカーニバル」のプロデューサーとして、作家選びや運営、キャラクターをデザインするなどすっかり中核メンバーとして大活躍。

このように、地域に貢献している谷田さんですが、「地域貢献だなんてとんでもない。私は子どもの頃から心躍らせながら夢中で絵を描いてきました。ただ、純粹に絵を描くことが大好きなだけなんです。その思いが結果として生まれ育った長浜のお役に立っていただければいいことです。アートに触れていることが一番幸せな様子の谷田さんでした。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報室（☎65-6504）まで申込みください。

年子で産まれた兄弟♡よく双子に間違えられる2人。ケンカもするけれどお互い大好き！
いつまでも仲良く兄弟でいてね。



藤村

瑛大ちゃん（平成25年10月生まれ）右
颯大ちゃん（平成24年9月生まれ）左
（湖北町伊部）

廣部

虎珀ちゃん（平成23年11月生まれ）右
輝来ちゃん（平成25年11月生まれ）左
（神照町）



虎珀3才おめでとう♡輝来1才おめでとう♡
これから兄弟仲良くしてね♡
いつも皆に沢山の笑顔と幸せあがと。

まちな人口	平成26年10月1日現在	人口 121,965人	男 59,624人	女 62,341人	世帯数 44,506世帯
	平成26年9月中の異動	転入 218人	転出 233人	出生 96人	死亡 103人 婚姻 33件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報室まで。